

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 4 年 3 月 1 日

事業所名 児童発達支援事業所 きらり玉島 保護者等数 17 回収数 15 割合 88 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	3	0	0	狭いと感じる	活動によって2階のスペースも使用し、密にならないよう注意していきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	13	1	0	1		
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	3	2	1		・構造上、階段や、トイレ等への配慮は出来ていませんが、危険が分かるような視覚的配慮は行っています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	15	0	0	0	・子どもに合った課題を設定して下さり助かります。	
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	11	2	0	2	レクリエーションは毎回楽しみにしています。	・活動内容に変化を持たせています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、他の小学校の子どもと活動する機会があるか	1	4	4	6	・どの様な交流の機会があるか、分からない	・機会があれば、積極的に関わられるようにしていきます。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	0	0	0		
	8 日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか	15	0	0	0		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12	3	0	0		〇〇ならでき、というのではなく、どこにおいても汎化できる支援を心がけます。
	10 保護者参加の会の開催(ペアレント・トレーニング等も含む)により保護者同士の連携が支援されているか	5	4	2	4	コロナ禍なので仕方ないと思う。	今年度も実施はしましたがコロナ禍のこともあり、積極的参加を促すことはできませんでした。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	0	0	5	苦情を言った事がないので分からない。	苦情があった場合は、きちんと対応できるマニュアルは整備しています。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14	0	0	1		
	13 定期的に通信物やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14	1	0	0		・これからも、楽しみにしてもらえよう色々な情報を発信していきます。
	14 個人情報の取り扱いに十分注意しているか	12	1	0	2		子どもの持ち物に触るときには、了承を得る、相手の意見をよく聞く、ことに心がけています。
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	1	0	2		・マニュアルについては、希望の方には、いつでも見られるよう案内しています。気軽に職員に申し出てください。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	1	0	2		年間の計画に沿って訓練を実施しています。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	13	2	0	0		
	18 事業所の支援に満足しているか	14	1	0	0		

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことで、放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことで、子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。